



コミュニティ だより

あけ保の

| | |
|---------------|---------|
| 六合地区 | |
| 平成28年10月31日現在 | |
| 人口 | 15,830人 |
| 男 | 7,893人 |
| 女 | 7,937人 |
| 世帯数 | 5,749戸 |

慶祝 敬老会



- ・ 第二部のアトラクションでは、六合第二保育園園児の合唱。かわいいですね！
- ・ 女声合唱団コールシクラメンの合唱。澄んだ歌声ですね！
- ・ 六合小学校生徒の組体操。すばらしいですね。
- ・ ハワイアンフラの皆さんのフラダンス。優雅たのしいですね！
- ・ 六合東小学校生徒の合唱ダンス。元気がますね！

天気にも恵まれ九月十一日(日)、六合小学校体育館において、六合コミュニティの女性部が中心となって、長い間、社会の為につくしてきた高齢者を敬い、長寿を祝うとともに、いたわり励ます「平成二十八年度敬老会」が盛大にとりおこなわれました。

今年度の対象の方(六合地区)は、一五四九人で昨年より三名増えているそうです。体育館には、約一五〇人の方が参加してくれました。

第一部の式典では、河村コミュニティ会長及び坂本女性部長の挨拶、記念品の贈呈(代表・曾根様)、来賓を代表して染谷島田市長様のお祝いの歌や、県議会議員様、市議会議員様からお祝いの言葉等があり、式の後には敬老者代表の斎藤様からお礼の言葉が述べられました。



みなさんの素晴らしい演技が披露され、会を盛り上げてくれました。

最後に、六合中学校の吹奏楽部の生徒が演奏してくれ、アンコールでも終始会場からは大きな拍手や明るい笑い声が響いていました。

今後ますます健やかに末永く元気で暮らしていただけることを祈念しております。

尚、この日を迎えるにあたりまして連日頑張っていた、女性部の役員・部員の方々、また、早朝より交通安全整理にあたっていただいた交通安全部の皆様方の大変なご苦労と、多大なご協力に深く感謝いたします。

夏まつり

八月七日(日)気温がぐんぐん上昇し猛暑の一日となりました。その暑さの中、二千名もの多くの方にご来場いただき、夏まつりが開催されました。売店等での中学生ボランティアの大活躍をはじめバザーは大盛況、また九団体によるアトラクション熱演・餅投げなどで、会場は大いに盛り上がりました。



いい汗
流して

ファミリーバドミントン講習会



七月二日(土)六合小学校体育館で、十九時よりファミリーバドミントン講習会が行われました。初めに会長の挨拶があり、スポーツ推進委員の方々による体操を入念に行い怪我などが起こらない体づくりをして、ファミリーバドミントンが始まりました。ファミリーバドミントンとはルールも違い、使用するラケットも持ち手が短く、羽も羽の下がボールのようなものを使用します。初めは慣れていなかったため、ぎこちない感じでしたが時間が経つにつれ素晴らしいプレーが時折見受けられました。そして試合の合間に家族で練習する姿も見受けられました。



スポーツはストレス解消に効果的だそうです。なお怪我をしないようにするため準備体操はしっかり行ってください。来年二月に第二回新スポーツ講習会が予定されています。内容は未定ですが参加申し込みが回覧版で回ります。参加賞もありません。みなさん奮ってご参加ください。

健康維持に

楽しくウォーキング



十月二日(日)六合コミュニティ委員会主催の健康ウォーキング。午前九時にロクテイをスタートして旭町経由で蓬萊橋の袂について休憩後、橋を渡り一路中條景昭像公園を折り返すコースです。当日はあいにくの曇り空。そのために暑さに参ってしまふということがありませんでしたが、途中、公園の手前では霧雨となったので、予定を変更して帰りは島田大橋を渡つてのコースとなりました。参加者は、近くの公園から聞こえてくる保育園の運動会の声とか、稲がたわわに実った刈り取り前の田んぼとか、牧之原の山道では道添いに咲いていた可愛い花や道端に転がっていた栗の穂に栗が入っていないか確かめるなどそれぞれが会話を楽しみながら、思い思いのペースで



歩きました。蓬萊橋の上では、昔は穴が開いていたとか、橋が歪んでいたとか、久しぶりの横断にいろんな声が聞こえてきました。皆さんゴールに着いたあとは、疲れたという人が多くいましたが、体育振興部の方たちをはじめ、皆さんのご協力により楽しい四時間でした。参加者は、圧倒的に女性の方が多かったのですが、来年は天候に恵まれ、そしてより多くの男性や子供達が参加して欲しいと願っています。

祭典

今年の例祭の様子

①阿知ヶ谷天満天神社

祭 神：菅原道真

(すがわらみちざね)

例祭日：10月25日

(今年は10月22日)

いわれ：江戸時代は天神社といい、小さな社であった。

明治になって栃山地域の氏神西宮社と合祀され、現在の天満天神社と改められた。



今年の例祭の様子

②岸町浅間神社

祭 神：木花咲耶姫命

(このはなさくやひめのみこと)

例祭日：10月9日

(今年は10月2日)

いわれ：古くは大井神社・諏訪神社・浅間神社・山護神社の4社が建っていた。

明治に大井神社に合祀し、浅間神社を主祭とし今日に至っている。



今年の例祭の様子

③道悦八幡宮

祭 神：応神天皇

(おうじんてんのう)

例祭日：9月15日

(今年は9月11日)

いわれ：萬治2年、村人たちは村の守り神として、この地に八幡神を勧請し創建した。



各地の

④東町八幡神社

祭神：応神天皇

(おうじんてんのう)

例祭日：10月15日

(今年は10月10日)

いわれ：村民の願いで八幡神を村の氏神として勧請した。

今年の例祭の様子



7月24日 五郎祭

農民の危機を救った英雄『増田五郎右衛門』

1816年、大暴風雨が襲い凶作に見舞われた。

年貢が納められず困った百姓たちを救うため、田中藩に年貢減免を強訴し減免を認めさせた。

その後、自分が首謀者だと自首し42歳に刑死した。

現在も、碑前祭や東町夏祭りや六合東小の児童による『ふるさと劇』、『少年五郎太鼓』などが行われ、義挙が受け継がれている。



教育振興部の活動紹介

教育振興部は今から五年前に発足し、コミュニティ活動の一環として幼稚園・保育園・小学校・中学校の現状及び問題点を把握し、活動内容を知る事子ども(園児・児童・生徒)や職員が地域(自治会・町内会・公民館)との連携を密にする事が、コミュニティ委員会・教育振興部の役割です。

教育振興部会の立ち位置は「コミュニティ委員会の一特別部会」の中に位置づけられています。

学校活動に対しては「教育振興助成金」や「教育文化講演会助成金」の形でコミュニティ委員会から助成しております。

今年度は、子どもたちを登下校を始めとして交通事故や不審者から身を守るため六合地区内の「安全マップ」を作り、



ここには危険な場所や不審者から守るための110番の家などの情報を入れて作ろうとしています。

この地図には、地域の細かなところまでは入れる事は出来ませんのでこれを使って学校やPTA、特に家庭内で地域や近隣の危険な場所などを話し合う事で、事故防止に役立てる狙いを持っています。

本部 副会長 斎藤



島田市六合地区 戦没者追悼式



十月九日(日)六合公民館にて戦没者追悼式が厳粛にとりおこなわれました。そのなかでふと小学生のとき学校の先生や親せきから聞いた駿河湾から艦砲射撃があったこと、グラマンから機銃で撃たれたこと防空壕のことなどいろいろ思い出したりしました。

しかしながらご遺族の方々はご家族を亡くし、そして空襲や食糧事情などにより悲しみと肉体的精神的苦痛がいかにかりだったのかと思います。戦争を知っている方が少なくなり、この実体験をどのようにして将来の子供たちに伝えていくか様々な課題もあるような気がします。



終戦時、首相であった鈴木貫太郎元首相がお亡くなりになる前に(永遠の平和)と二度言われたそうですが、まさに永遠の平和永遠の戦後であることを切に願うばかりです。

安心・安全な地域づくりを目指して 交通安全・防犯講習会実施



十月七日(金)、六合小学校地域連携室において、六合地区交通安全・防犯講習会が行われました。この講習会は、六合地区自治会会議、交通安全協会六合分会、六合コミュニティ委員会交通安全部の共同主催で行われたものであり、六合地区の住民百六名が参加しました。島田警察署から交通課交通係の飯塚さんと生活安全課の井美さんが講師としてお越しになり、分かり易い講習をして下さいました。

交通安全、防犯のいずれもビデオを使った講習で、参加者にとつて興味深いものとなりました。交通安全に関して、高齢者の事故の発生件数が増加しているとのこと



で、歩行時には自発光式反射材の着用、車を運転する時には早めのライトオンの必要性を強調されていました。防犯に関しては、ニセ電話詐欺の巧妙な手口を紹介し、実際の場面では犯人逮捕もなかなか難しいとのことでした。

編集後記

今回も沢山の行事を取材させていただきました。どの行事も、主催する皆さんの綿密な準備と当日の迅速な対応、ご尽力があったからこそ成功なのだと思います。

私も六合夏まつりでは実行委員として、その大変さを実感しました。

今後もいろいろな行事が行われます。関連部門の皆さん、取材のご協力よろしくお願いたします。

広報部長 永井義範

